お知らせ

事務所移転のお知らせ

このたび業務効率化の観点から、平成23年11月14日（月）より、財団法人日本産業廃棄物処理振興センターの事務所を下記に移転する予定ですので、お知らせいたします。

記

新事務所移転予定日：平成23年11月14日（月）

新 住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエアビル7階

〔新 代表電話番号：03-5275-7111〕

〔新 代表FAX番号：03-5275-7112〕

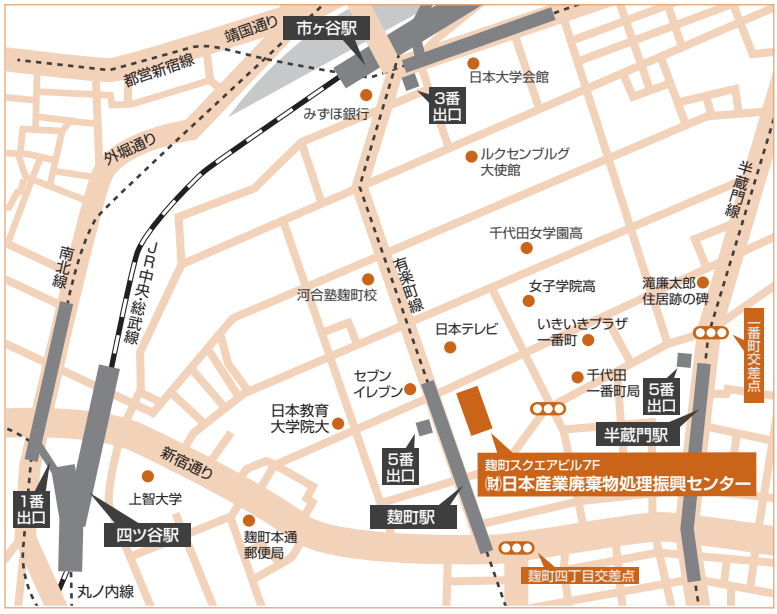
〔新 教育研修部電話番号：03-5275-7115〕

〔新 教育研修部FAX番号：03-5275-7116〕

〔新 情報処理センター電話番号：03-5275-7113〕

〔新 情報処理センターFAX番号：03-5275-7112〕

〔新 電子マニフェストサポートセンター電話番号：03-5275-7023〕



最寄駅

「麹　町」駅　東京メトロ有楽町線（5番出口）徒歩1分

「半蔵門」駅　東京メトロ半蔵門線（5番出口）徒歩7分

「四ッ谷」駅　JR中央・総武線（快速・各停）/東京メトロ丸ノ内線・南北線（1番出口）徒歩8分

「市ヶ谷」駅　JR中央・総武線（各停）/東京メトロ有楽町線・南北線/都営新宿線（3番出口）徒歩8分

セミナー

JWセミナー「東日本大震災の災害廃棄物への対応」

本セミナーでは、東日本大震災によって発生した災害廃棄物を取り上げ、放射性物質を含む廃棄物の処理における課題と展望について、国立環境研究所の大迫政浩氏に解説していただきます。また、災害廃棄物の処理の流れを管理する「JW災害廃棄物処理支援システム」の運用事例を紹介いたします。

JWセミナー「東日本大震災の災害廃棄物への対応」

開催日時 平成23年10月24日（月）　13:30～16:00

講演1 放射性物質を含む廃棄物の課題と対応
㈱国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長　大迫政浩氏

講演2 JW 災害廃棄物処理支援システムの運用事例
㈶日本産業廃棄物処理振興センター 理事・情報処理センター業務推進部長　竹内敏

開催場所 スター研修センター小伝馬町　401会議室（4F）
住所:東京都中央区日本橋小伝馬町1-4

参加費 1,000円（税込）

定員 150名

申込方法 http://www.jwnet.or.jp/　をご覧ください。
※9月2日より、申込受付を開始しております。この記事をご覧いただいた時点で、既に定員に達していた場合には、ご容赦ください。

主催 ㈶日本産業廃棄物処理振興センター

イベント

第10回産業廃棄物と環境を考える全国大会

今世紀に入り、ますます深刻化する環境問題に歯止めをかけようと、循環型社会を目指した3Rの活動が、政治・経済などの分野で、国境を越えた広がりを見せつつあります。一方、国際的なフィールドだけでなく、地域社会が連携・協働して作り上げる資源循環システムの重要性も指摘されています。

今年で第10回を迎える「産業廃棄物と環境を考える全国大会」は、京都府を舞台に、行政担当者、事業者、学識経験者、市民などの各界の皆様と一緒に、循環型社会の形成等について考えます。

第10回産業廃棄物と環境を考える全国大会

開催日時 平成23年11月4日（金）　【全国大会】13:30～17:30
【交 流 会】18:00～20:00

開催場所 【全国大会】ホテルグランヴィア京都　5階「古今の間」
【交 流 会】ホテルグランヴィア京都　3階「源氏の間」

主催 ㈳全国産業廃棄物連合会
㈶産業廃棄物処理事業振興財団
㈶日本産業廃棄物処理振興センター

後援 環境省／京都府／京都市（予定）

参加費 【全国大会】無料　　【交 流 会】1万円／人

講習会

産業廃棄物に関する講習会のご案内

「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」、「PCB廃棄物の収集運搬業作業従事者講習会」「産業廃棄物処理実務者研修会＝基礎コース＝」の開催が決まりましたので、ご案内します。
なお、詳細につきましては、日廃振センターホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

目　　的 この講習会は、廃棄物処理法に定められている特別管理産業廃棄物を生ずる医療関係機関等における特別管理産業廃棄物管理責任者になろうとする方などに対し、特別管理産業廃棄物に係る管理全般にわたる業務を適切に遂行するために必要な知識を習得することを目的としています。なお、講習会修了証の取り扱いは、都道府県・政令市によって異なる場合があります。

受講対象者 医療関係機関等における特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を取得したい方
医療関係機関等の特別管理産業廃棄物管理責任者で必要な専門的知識を習得したい方

主　　催 ㈶日本産業廃棄物処理振興センター、㈳日本医師会

時　　間 9:00～17:00

カリキュラム 関係法規／感染に関する基礎知識／廃棄物の処理と管理／修了試験

受 講 料 12,000円（税込）

詳細URL http://www.jwnet.or.jp/workshop/haishutu_iryou_gaiyou.shtml

PCB廃棄物の収集運搬業作業従事者講習会

目　　的 PCB廃棄物の収集運搬業の許可については、廃棄物処理法施行規則第10条の13第二号ロの規定により、「当該業務に直接従事する者は、当該廃PCB等の性状に関し特に注意すべき事項などの十分な知識及び技能を有すること」と規定されています。この講習会は、これらに関する知識及び技能を習得していただくことを目的としています。

受講対象 PCB廃棄物の収集運搬に従事する方

主　　催 ㈶日本産業廃棄物処理振興センター

時　　間 9:30～17:00

カリキュラム PCB廃棄物の性状及び取り扱い／PCB廃棄物の処理・収集運搬の安全性の確保
PCB廃棄物処理事業／修了試験

受 講 料 10,000円（税込）

詳細URL http://www.jwnet.or.jp/workshop/index_pcb.shtml

産業廃棄物処理実務者研修会 ＝基礎コース＝

目　　的 この研修会は、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な委託契約、マニフェスト（産業廃棄物管理票）、帳簿等の産業廃棄物の幅広い基礎知識を学び、多くの方々に知識の習得、再確認をしていただくことを目的としています。

受講対象 排出事業者および処理業者における産業廃棄物を取り扱う実務担当者

主　　催 ㈶日本産業廃棄物処理振興センター、（公社）全国産業廃棄物連合会

時　　間 9:00～16:30

カリキュラム 産業廃棄物処理の基礎／産業廃棄物の委託処理と委託契約／産業廃棄物管理票・帳簿／質疑応答

受 講 料 7,000円（税込）

詳細URL http://www.jwnet.or.jp/workshop/index_j.shtml

上記講習会に関する問合せ先　㈶日本産業廃棄物処理振興センター教育研修部　TEL.03-3668-7311　FAX.03-3668-6512

建設廃棄物適正処理マニュアルの出版

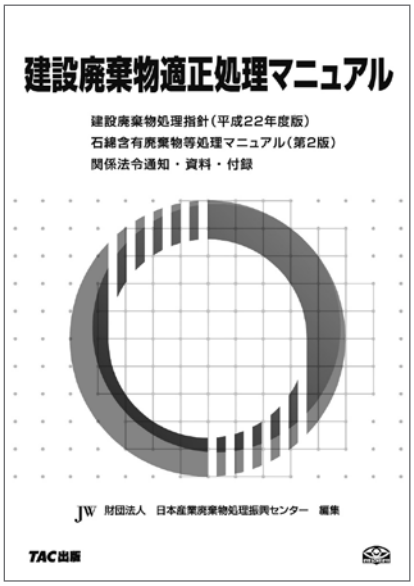
平成22年5月の廃棄物処理法の一部を改正する法律は、建設工事に伴って生ずる廃棄物の処理責任の明確化、マニフェスト制度の強化等を図るとともに、平成23年4月に施行された法律施行令の一部を改正は、廃石綿等の埋立処分に係る規制強化等を示しており、これらは、建設廃棄物の適正処理に大きく係るものでありました。

日廃振センターは、この機会に、平成13年7月に出版した「建設廃棄物処理マニュアル」を見直し、あらたに「建設廃棄物適正処理マニュアル」を平成23年8月に出版いたしました。

「建設廃棄物適正処理マニュアル」の出版に当たっては、このたびの法改正前から準備を進め、自治体、建設業界、処理業界等に対して実施したヒアリングによる「建設廃棄物処理マニュアル」改訂へのニーズ調査結果を反映させております。

既刊の「建設廃棄物処理マニュアル」では、「建設廃棄物処理指針」のみをマニュアルとして掲載してきましたが、今回出版した「建設廃棄物適正処理マニュアル」では、「建設廃棄物処理指針（平成22年度版）」と「石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第2版）」を主要収載内容といたしました。また、「建設廃棄物処理指針」にあっては、より理解しやすくするため、本文に該当する法令条文、関係する告示・関係個所を、枠外に「参照」として示しています。さらに、通知・参考資料は、本文に関係する平成12年度以降のものを掲載し、特に、参考資料は建設業界等の協力を得て、最新情報に更新しています。

下記に、目次を示しました本書は、日廃振センターホームページ（http://www.jwnet.or.jp/publish/）よりご購入（定価2,500円（税込））いただけます。本書が、建設廃棄物に携わる皆様に広く活用され、建設廃棄物の適正処理の推進に寄与できれば幸いと考えております。



「建設廃棄物適正処理マニュアル」目次

第Ⅰ部　建設廃棄物処理指針（平成22年度版）
Ⅰ-1　建設廃棄物処理指針（平成22年度版）
Ⅰ-2　関係法令・告示・通知
Ⅰ-3　資料

第Ⅱ部　石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第2版）
Ⅱ-1　石綿含有廃棄物等処理マニュアル（第2版）
Ⅱ-2　関係通知

付録1　建設廃棄物の不法投棄の現状
2　廃棄物処理法　罰則一覧
3　電子マニフェストの効用及び運用事例
4　参考ガイドライン・マニュアル等ウェブサイト一覧